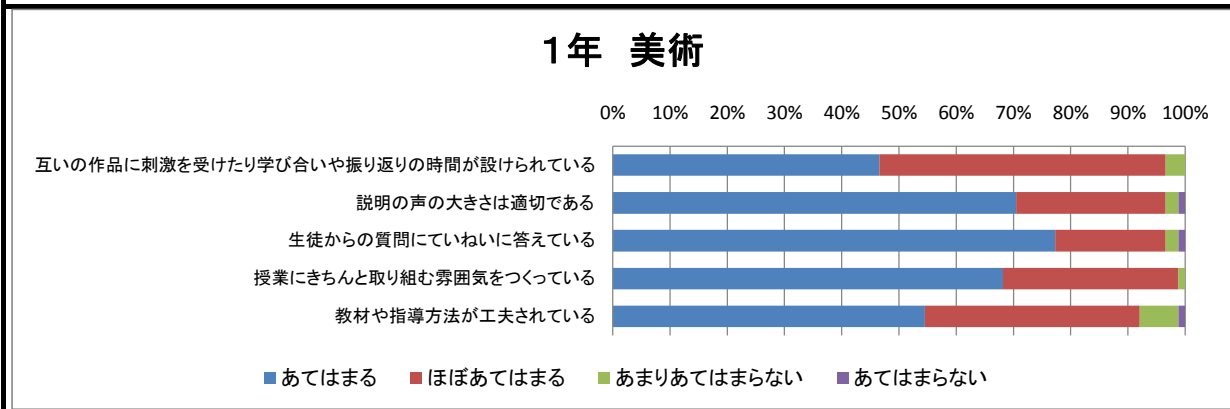


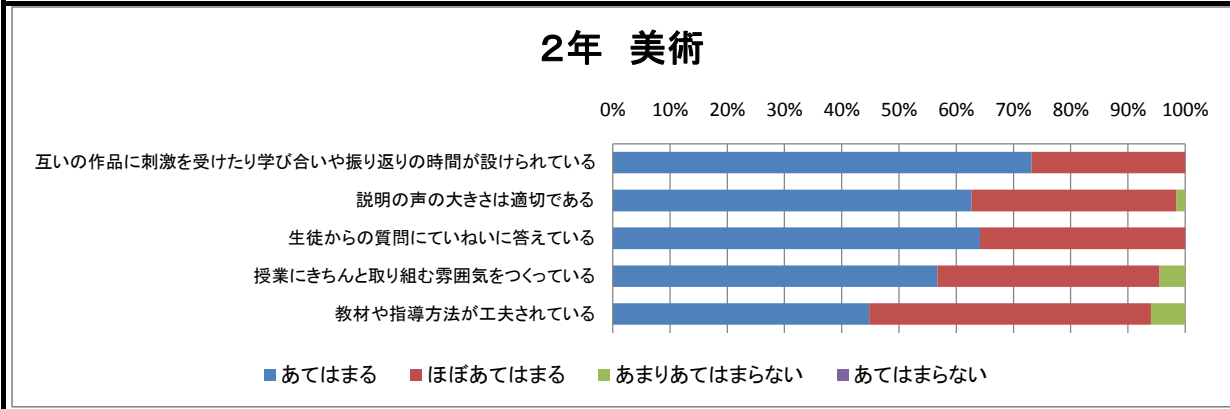
令和元年度 第1学期 生徒授業評価アンケートより

| | | | |
|----|-----------|------|---|
| 教科 | 美術 | 重点目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・感性や想像力を働かせた、独創的で豊かな発想を育む。 ・創造的なよさや美しさを感じとり味わう(鑑賞する力)を高める。 |
|----|-----------|------|---|

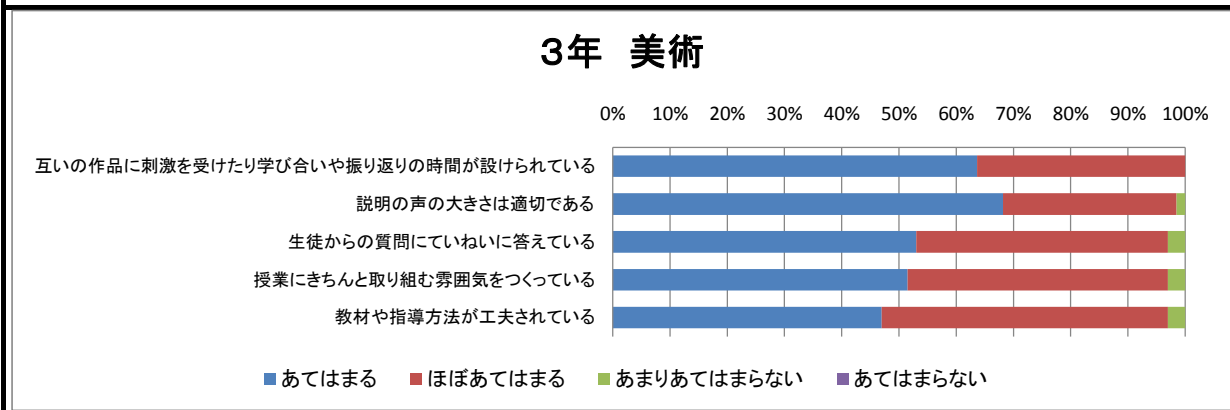
学習指導に関する現状と課題(一学期・生徒による授業評価アンケートより)



分析 1学期は授業規律や分かりやすい説明を心掛けた。個人的な制作に没頭する時間が多く、互いの作品鑑賞までに至らなかった。そのため、学び合いの機会が少なかったが、2学期以降は思考ツールの活用なども含め、学び合いや互いの作品から刺激を受け合う機会を増やしていく。



分析 制作した作品を通してお互いの良さを味わったり、自分の作品の良さを改めて感じる機会ができた。教材、指導方法については2学期に新しく革工芸を取り入れる予定である。それらを含め指導方法の工夫を考えていきたい。



分析 制作した作品を通してお互いの良さを味わったり、自分の作品の良さを改めて感じる機会をつくることのできた。生徒も非常によく取り組み、鑑賞したことを言語化することもできた。教材、指導方法については2学期に新しく革工芸を取り入れる予定である。卒業の記念になるよう、指導方法の工夫を考えていきたい。